

ブームに迎合するな	げいごう	
踏襲	とうしゅう	
垣間見る	かいま	物事の僅かな面を知る
危ぶまれる	あやぶむ	危ないと思う
勝るとも劣らない	まさる	ほかの比べて程度が及ばない
今日に劣らず冷え込む	おとる	~と同様に
良し悪しが決まる	よしあし	良い点と悪い点
話の肝	きも	重要な点
思わず微笑しあたくなる	ほほえましい	
危険が迫っている	あやうい	
難問に挑む	いどむ	挑戦する
深く憎悪する	ぞうお	憎み嫌うこと
幻想を抱く	げんそう	現実にないこと思い描く
自己矛盾に陥る	じこむじゆん	くいちがうこと
屁理屈をつける	へりくつ	通らぬ理屈
事故米	じこまい	
食糧争奪時代	そうだつ	奪い合い争う
消費者に委ねられている	ゆだねる	他人任せ、身をささげる
王位継承	けいしょう	受け継ぐこと
大臣を更迭する	こうてつ	他のものにかえる
国連に軸足を置いた外交	じくあし	中心となるよりどころ
何軒も梯子をする	はしご	場所を変えて飲み歩くこと
梯子酒	はしござけ	飲み歩くこと
気立てのよい子	きだて	気質
人当たりが柔らかい	ひとあたり	あたってみる
選りすぐりの人材	えりすぐり	選び出す、選り抜く
押しが強い	おし	自分の意思を通すこと
極論ですね	きょくろん	つきつめたところ
* 引っ込みがつかない	ひっこみ	行き掛り上、途中で身を引けない
物には潮時というものがある	しおどき	ちょうどよい時
懸案事項はありませんか	けんあんじこう	まだ解決のつかないこと
詮索するつもりはない	せんさく	小さいこと細かくいう
人生の伴侶を求める	はんりよ	
一気に失速させる	しつそく	
常識を覆す	くつがえす	ひっくりかえす
ますますご清栄のことと	ごせいえい	相手の健康・繁栄等を祝うことば
お慶び申し上げます	およろこび	
ご愛顧くださり	ごあいこ	
誠にありがとうございます	まことに	
議論百出	ぎろんひやくしゅつ	数多くの意見が次々とする

抑制	よくせいする	
俺様社員	おれさま	自分自身を尊大に言う
築浅	ちくあさ	年数がたっていない
強気に出る	つよき	大胆なこと
弱気が顕在化	けんざいか	はっきり見える
一家の大黒柱	だいこくばしら	支える柱
登竜門	とうりゅうもん	立身出世の関門
試金石として注目を浴びる	しきんせき	価値を判断する基準となるもの
走馬灯のように見える	そうまとう	回り灯籠 (ままわりどうろう)
紙拉門/隔扇	ふすま	紙拉門/隔扇
<b>成語・熟語</b>		
一矢を報いる	いつしをむくいる	僅かでも仕返しをする
先見の明がある	せんけんのめいがある	将来を予め見抜くこと
まさに烏の行水です	からすのぎょうずい	入浴時間の短いたとえ
雀の涙程の礼金	すずめのなみだ	非常に少ないことのたとえ
鶴の一声	つるのひとこえ	権力者の一言
重箱の隅を楊枝でほじくる	じゅうばこのすみ	細かい事取上げて煩く言う例え
鴨にする	かもにする	だましやすい相手
無い袖は振れない	そで	
目処が立たない	めど	見当がつかない
嫌気が差す	いやげ	もう嫌だという気持ちになる
<b>副詞</b>		
少なからず耳にした	すくなからず	かなりである、大いに、しばしば
大人に言わずもがな、子供・・	いわずもがな	言うまでもないこと
<b>外来語</b>		
ジレンマを解消する		
成人式・入社式	initiation	儀式
トレンドと言えば		長期的な動向
ロングセラー		
<b>文法</b>		
休みがちだ	そうなりやすい傾向	動詞の連用形に付く
近づきつつある	進行中である	動詞の連用形に付く
認めないばかりか	だけではなく	
苦労しただけに人間が出来ている	それにふさわしい気持	
ここが売り時、とばかりに・・		今にも実現しようとしている状態
経験したか否か	かいなか	であるかどうかでないか
怒りのあまり大声で怒鳴る	程度が甚だしい為	別の事態を引き起こす